

保健福祉局

【平成31年度 予算要求の経営方針】

平成31年度は、保健福祉分野を中心としたSDGsのゴールの達成を見据え、「北九州市いきいき長寿プラン」や「北九州市障害者支援計画」「第二次北九州市健康づくり推進プラン」等に基づき、健康寿命の延伸や地域共生社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。

また、市立病院の地方独立行政法人化に伴い、病院局が廃止されることから、病院事業を引き継ぎ、当該法人の適切な管理等を行っていきます。

【平成31年度 予算要求の基本的な考え方】

⑨：新規事業、⑩：拡充事業

1 健康の維持・向上と地域医療の充実

「第二次北九州市健康づくり推進プラン」や次期北九州市食育推進計画に基づき、がん予防や減塩の推進、受動喫煙防止など、医師会等や企業などと連携し、オール北九州で健康寿命の延伸に取り組むとともに、救急医療提供体制の充実を図ります。

＜主な事業＞

- | | |
|---------------------------|---------------|
| ⑨健康（幸）寿命プラス2歳の推進 | がんを予防するプロジェクト |
| ⑨受動喫煙防止対策事業 | ⑩健康マイレージ事業 |
| ⑨夜間・休日急患センター歯科用ユニット等の更新事業 | |
| 市立病院機構運営費負担金 | など |

2 地域福祉・高齢者福祉の推進

「北九州市いきいき長寿プラン」や「地域福祉計画」に基づき、介護ロボット等の開発・導入実証や介護予防、成年後見制度利用促進などに取り組むとともに、いのちをつなぐネットワークなど、地域全体で見守りの体制強化を目指します。

＜主な事業＞

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 介護ロボット等開発・導入実証事業 | 認知症対策普及・相談・支援事業 |
| ⑩成年後見制度利用促進中核機関設置運営事業 | |
| | など |

3 障害福祉の推進

「北九州市障害者支援計画」に基づき、障害のある人に対する理解の促進や発達障害のある子どもの支援、日常生活用具給付の充実などに取り組む、障害があっても自分らしく生活できる地域社会の実現に向けた施策を推進します。

＜主な事業＞

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 障害者差別解消・共生社会推進事業 | 障害者就労支援事業 |
| ⑩障害児(者)日常生活用具給付費 | ⑩触法障害者の立ち直り支援を通じた再犯防止推進事業 |
| ⑩発達障害児早期支援システム研究事業 | など |

4 保健・衛生管理体制の充実

市民の健康と安全を守り、住み慣れた地域で安心して生活できるよう、感染症対策や食品衛生、動物愛護など、保健・衛生管理体制の更なる充実に取り組みます。

＜主な事業＞

- | | |
|--------------|--------------|
| ⑩定期予防接種事業 | ⑩食品衛生法改正対策事業 |
| 犬猫致死処分ゼロ対策事業 | 斎場大規模改修事業 |
| | など |

◆◆◆主な特別会計◆◆◆

国民健康保険特別会計	(予算要求額	99,784 百万円)
介護保険特別会計	(予算要求額	100,579 百万円)
後期高齢者医療特別会計	(予算要求額	16,455 百万円)
市立病院機構病院事業債管理特別会計	(予算要求額	3,170 百万円)

※公開時点での予算要求の内容であり、平成31年度に実施することが確定しているものではありません。

